

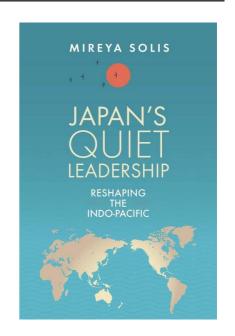


インド太平洋における日本の「静かな」リーダーシップについて考える ~10月24日ミレヤ・ソリス博士新著出版記念講演会~

国際交流基金(JF)は、2023年10月24日(火)、日本の対外経済政策、日米関係を専門に活躍するミレヤ・ソリス博士(ブルッキングス研究所東アジア政策研究センター所長/外交政策上級フェロー/フィリップ・ナイト日本研究チェア)の新著『Japan's Quiet Leadership: Reshaping the Indo-Pacific』の出版記念講演会を開催します。本書は、JF 日米交流助成プログラムの一部支援を受けたプロジェクトの成果です。

本書においてソリス博士は、日本がいかにして「失われた 30 年」から立ち上がり、少子高齢化などの社会的課題を有しながらも、インド太平洋地域での国際秩序構築を主導しえたのか」という問いを投げかけ、経済政策・安全保障政策をはじめとした内政改革のダイナミクスと結び付けて分析しています。

当日は、船橋洋一氏(国際文化会館グローバル・カウンシルチェアマン)と、 鈴木一人氏(地経学研究所所長)を迎え、インド太平洋地域の連結性を深めるリーダーとしての日本の役割や、日米関係の展望、日米のエコノミック・ステイトクラフトなどについてソリス博士とともに深く論じていきます。



記

日 時: 2023年10月24日(火) 13時~14時30分(12時30分開場)

形 式: 対面(※後日録画配信を予定、当日の同時配信はありません) 会 場: 国際文化会館 樺山・松本ルーム(東京都港区六本木 5-11-16)

講演者: ミレヤ・ソリス博士(ブルッキングス研究所東アジア政策研究センター所長/外交政策上級フェロー/フィリップ・

ナイト日本研究チェア)

鼎 談: 船橋洋一氏(国際文化会館グローバル・カウンシルチェアマン/アジア・パシフィック・イニシアティブ創設者)

鈴木 一人 氏(地経学研究所所長/東京大学公共政策大学院教授)

主 催: 国際交流基金 (JF)

広報協力:公益財団法人国際文化会館

使用言語:英語(同時通訳あり)

入場料:無料

以上

この件に関するお問い合わせ:

国際交流基金 広報部(担当:熊倉、原田) Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp

PRESS RELEASE





登壇者略歴

ミレヤ・ソリス (Mireya Solis)

ブルッキングス研究所東アジア政策研究センター所長/外交政策上級フェロー /フィリップ・ナイト日本研究チェア

アメリカン大学国際関係学部准教授、ブランダイス大学政治学部助教授、エル・コレヒオ・デ・メヒコ国際関係センター客員教授を歴任し、現職。

専門は日本の対外経済政策、国際貿易政策、米国のアジアにおけるエコノミック・ステイトクラフト。

『Dilemmas of a Trading Nation』(2017年) は2018年に第34回 大平正芳記念賞を受賞したほか、『Banking on Multinationals』(2004年)、『Cross-Regional Trade Agreements』(2008年)、



『Competitive Regionalism』(2009 年)をはじめとする著書・編著に加え、ニューヨーク・タイムズ、フィナンシャル・タイムズ、ワシントン・ポスト、ロサンゼル・スタイムズ、ポリティコ、ニューヨーカー、日経新聞、共同通信、朝日新聞、時事通信、ジャパンタイムズ、NHK ワールド、ブルームバーグ、CNN、BBC などメディアへの寄稿の実績も多数あり。エル・コレヒオ・デ・メヒコで学士号、ハーバード大学で修士号・博士号取得。

E-mail: press@jpf.go.jp